

昭和四年九月三日行發新聯合社聞經濟報



71 (No. 476)

行發日九月三日昭和四年

號八第

卷十第

(可認物便郵種三第日九月十年正大)

アメリカ金塊輸入額激増

一九一七年一月以来の多額を示す

二月十五日アメリカ商務省發表本年一月中のアメリカ金塊輸入高は既報の如く(前號第六二頁参照)四千八百五十七萬七千ドルと一九二七年一月(五千九百三十五萬五千ドル)以来の多額を示した。アメリカは從來金輸出國であつたが昨年八月以來一變して金輸入國となり、本年一月には過去二年來の巨額の輸入をなしたることは注目に價する。

▲アメリカ金塊輸出入額

(商務省發表、單位千ドル)
輸入
輸出

(昭和四年二月十七日—廿三日發信)

印度棉花市況

ポンペイ 二月廿三日(土)

今週は日本及びヨーロッパ大陸

右輸出商は主としてオムラを買ひ漁つてゐる。目下ポンペイの在荷

は百萬俵以上に上つて居り、且つ地場紡績も必要以上の買付けを行ふ模様がないから相場の目先急反撻は期待し難い。

ブローチの上物は既に市場に出廻りを了してゐる。従つて今後出廻つて來るものは大部分最近の寒氣で被害を被り品質の低下した棉であらう。尙ほ右被害の結果としてブローチ定期約定の受渡しに供し得る棉の數量は少くなつてゐるらしい。西部及び南部產地からの情報によるご右地方の作柄は今まであらう。

した。

度棉花の最終豫想を左の如く發表した。

インド政府は一九二八年一二九年

カルカッタ 二月廿一日(木)

（備考）

反別 収穫 五、〇四、〇〇俵(四百封度俵)

作付反別 収穫高 (千エーカー) (千俵)

一九二二年三月廿七日

二三一二四年三月廿七日

一九二五年三月廿七日

二四一二六年三月廿七日

二五一一六年三月廿七日

二六一一七年三月廿七日

二七一一八年三月廿七日

二八一一九年三月廿七日

二九一一九年三月廿七日

二〇一一九年三月廿七日

二一一一九年三月廿七日

二二一一九年三月廿七日

二三一一九年三月廿七日

二四一一九年三月廿七日

二五一一九年三月廿七日

二六一一九年三月廿七日

二七一一九年三月廿七日

二八一一九年三月廿七日

二九一一九年三月廿七日

二〇一一九年三月廿七日

二一一一九年三月廿七日

二二一一九年三月廿七日

二三一一九年三月廿七日

二四一一九年三月廿七日

二五一一九年三月廿七日

二六一一九年三月廿七日

二七一一九年三月廿七日

二八一一九年三月廿七日

二九一一九年三月廿七日

二〇一一九年三月廿七日

二一一一九年三月廿七日

二二一一九年三月廿七日

二三一一九年三月廿七日

二四一一九年三月廿七日

ポンペイ 二月廿三日(土)		粗布ヨード龍C		華商紗布交易所大引(支那系右一六手)		生金市二〇〇番フアリ	
同期年		昨年		年同		ハ留比士泰三	
○手綿糸		九アンナ分七		一〇手綿糸		九アンナ分七	
入荷高	一、五六	一、六五	一、七三	輸出高	一、五六	一、五五	一、五三
支那	四〇	三九	三八	支那	四三	三九	三七
其	一	一	一	其	一	一	一
計	一、六	一、六	一、六	計	一、六	一、六	一、六
在荷	一、六七	一、六七	一、六七	在荷	一、六七	一、六七	一、六七
高	一、六七	一、六七	一、六七	高	一、六七	一、六七	一、六七
總	一	一	一	總	一	一	一
洲	一	一	一	洲	一	一	一
支那	一	一	一	支那	一	一	一
本	一	一	一	本	一	一	一
日	一	一	一	日	一	一	一
輸出	一	一	一	輸出	一	一	一
高	一	一	一	高	一	一	一
度	一	一	一	度	一	一	一

△ポンペイ棉花取引所發表 (單位千俵)

二〇手綿糸

一〇手綿糸

上海綿絲相場 建一相

華商紗布交易所大引(支那系右一六手)

二月十八日(月)

二月十九日(火)

二月廿日(水)

二月廿一日(木)

二月廿二日(金)

二月廿三日(土)

二月廿四日(日)

二月廿五日(月)

二月廿六日(火)

二月廿七年(水)

二月廿八年(木)

二月廿九年(金)

二月廿十年(土)

二月廿一年(日)

二月廿二年(月)

二月廿三年(火)

二月廿四年(水)

二月廿五年(木)

二月廿六年(金)

二月廿七年(土)

二月廿八年(日)

二月廿九年(月)

二月廿十年(火)

二月廿一年(水)

二月廿二年(木)

二月廿三年(金)

二月廿四年(土)

二月廿五年(日)

二月廿六年(月)

二月廿七年(火)

二月廿八年(水)

二月廿九年(木)

二月廿十年(金)

二月廿一年(土)

二月廿二年(日)

二月廿三年(月)

二月廿四年(火)

二月廿五年(水)

二月廿六年(木)

二月廿七年(金)

二月廿八年(土)

二月廿九年(日)

二月廿十年(月)

△絹製品 市況好勢。捺染物の需要は著しく見直した。又透地のベルベットの賣行きも頗る増加した

△人造絹糸 活潑。

△絹製品 市況好勢。捺染物の需

要は著しく見直した。又透地のベ

ルベットの賣行きも頗る増加した

△人絹糸 活潑。

△デュポン社人絹値下げ

前途の形勢に關して稍や不安を感じるものが漸次増加して來た爲めてある。日本糸廿一中に對する需要は増加してゐる。又靴下製造會社は支那糸に可成り多額の註文を出した。

△デニール A

△デニール B

△デニール C

(備考) デニール A

△ドルモード

(備考) デニール A

△ドルモード

△ドルモード

